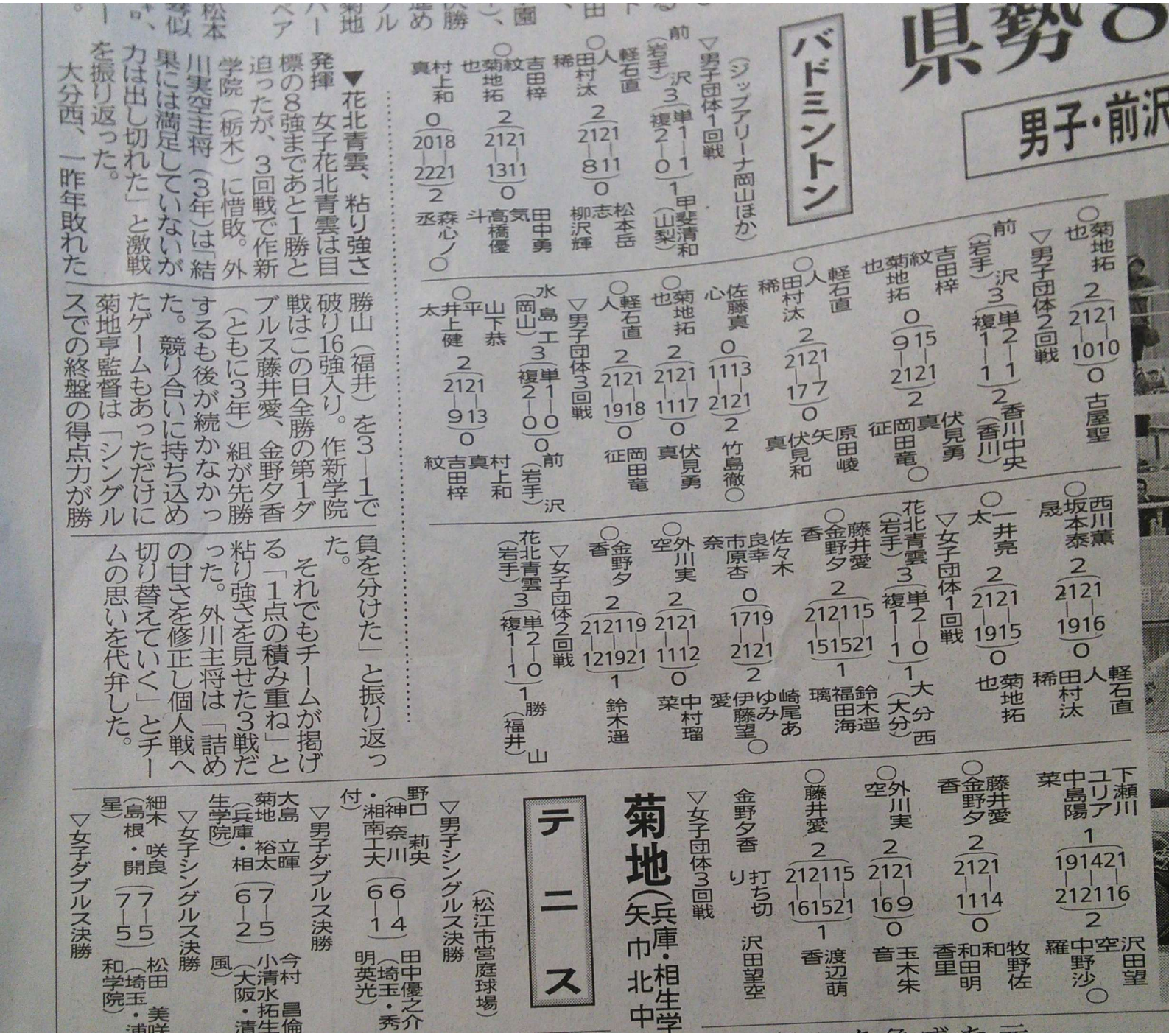
平成２８年８月９日（火）岩手日報
※この記事・写真は岩手日報社の許諾を得て転載しています。



県勢8

男子・前沢

バドミントン

（ジップアリーナ岡山ほか）

▽男子団体1回戦
前沢（岩手）3（単1―1 1 複2―0）1 甲斐清和（山梨）
軽石直人 ○田村汰稀 2（2121―811）0 松本岳志 柳沢輝
吉田梓紋 ○菊地拓也 2（2121―1311）0 田中勇気 高橋優斗
村上和真 0（2018―2221）2 森心ノ丞 ○

▽男子団体2回戦
○菊地拓也 2（2121―1010）0 古屋聖
前沢（岩手）3（単2―1 1 複1―1）2 香川中央（香川）
吉田梓紋 菊地拓也 0（915―2121）2 伏見勇真 岡田竜征 ○
軽石直人 ○田村汰稀 2（2121―177）0 伏見和真 原田崚矢

▽男子団体3回戦
佐藤真心 0（1113―2121）2 竹島徹○
○菊地拓也 2（2121―1117）0 伏見勇真
軽石直人 ○ 2（2121―1918）0 岡田竜征
水島工（岡山）3（単1―0 0 複2―0）0 前沢（岩手）
○井上健太 2（2121―913）0 村上和真 吉田梓紋

▽女子団体1回戦
○一井亮太 2（2121―1915）0 菊地拓也
○坂本泰晟 西川薫 2（2121―1916）0 軽石直人 田村汰稀
花北青雲（岩手）3（単2―0 1 複1―1）1 大分西（大分）
○藤井愛香 金野夕香 2（212115―151521）1 鈴木遥 福田海璃
佐々木良幸 市原杏奈 0（1719―2121）2 崎尾あゆみ 伊藤望愛 ○
○外川実空 2（2121―1112）0 中村瑠菜

▽女子団体2回戦
花北青雲（岩手）3（単2―0 1 複1―1）1 勝山（福井）
○金野夕香 2（212119―121921）1 鈴木遥
○外川実空 2（2121―1112）0 中村瑠菜

▽女子団体3回戦
金野夕香 打ち切り 沢田望空
○藤井愛香 2（212115―161521）1 渡辺萌香
○外川実空 2（2121―169）0 玉木朱音
藤井愛香 ○金野夕香 2（2121―1114）0 牧野佐和子 和田明香里
下瀬川ユリア 中島陽菜 1（191421―212116）2 沢田望空 ○中野沙羅

▼花北青雲、粘り強さ発揮　女子花北青雲は目標の8強まであと1勝と迫ったが、3回戦で作新学院（栃木）に惜敗。外川実空主将（3年）は「結果には満足していないが力は出し切れた」と激戦を振り返った。

大分西、一昨年敗れた勝山（福井）を3―1で破り16強入り。作新学院戦はこの日全勝の第1ダブルス藤井愛、金野夕香（ともに3年）組が先勝するも後が続かなかった。競り合いに持ち込めたゲームもあっただけに菊地亨監督は「シングルスでの終盤の得点力が勝負を分けた」と振り返った。

それでもチームが掲げる「1点の積み重ね」と粘り強さを見せた3戦だった。外川主将は「詰めの甘さを修正し個人戦へ切り替えていく」とチームの思いを代弁した。

テニス

菊地（兵庫・相生学（松江市営庭球場）

▽男子シングルス決勝
野口莉央（神奈川・湘南工大付）（6―4 6―1）田中優之介（埼玉・秀明英光）

▽男子ダブルス決勝
大島立暉 菊地裕太（兵庫・相生学院）（7―5 6―2）今村昌倫 小清水拓生（大阪・清風）

▽女子シングルス決勝
細木咲良（島根・開星）（7―5 7―5）松田美咲（埼玉・浦和学院）

▽女子ダブルス決勝

Scanned by CamScanner